

①科目名	公衆衛生学	②科目ナンバー		③担当者名 (実務経験名)	小池口城司 (医師)	
④履修期	2025年度・後期		⑤卒業単位			
⑥免許・資格	健康管理士一般指導員・健康管理能力検定1級					
⑦授業概要	公衆衛生学全般について学び、自身の日常生活で必要となる制度・仕組みについて理解すること。					
⑧到達目標	知識・理解	公衆衛生学がカバーする領域について理解すること。				
	思考・判断	自身の一生に渡って公衆衛生学で学ぶ制度・仕組みが重要であることを理解すること。				
	態度・興味・意欲	公衆衛生学で学ぶ制度・仕組みが自身の生活にどのようにかわるか理解すること。				
	技能・表現	公衆衛生学で学ぶ制度・仕組みが自身の生活にどのようにかわるか説明できること。				
⑨授業計画	ア) 授業内容		イ) 事前事後学習内容(予習・復習)		ウ) 時間 (時間/週)	
	1	社会と健康	公衆衛生の総論		1	
	2	環境と健康	環境と健康の関連について理解すること		1	
	3	健康・疾病・行動に関わる統計	公衆衛生学的統計について理解すること		1	
	4	健康状態・疾病の測定と評価、情報とコミュニケーション	測定と評価および情報とコミュニケーションに		1	
	5	生活習慣(ライフスタイル)の現状と対策	生活習慣(ライフスタイル)の現状と対策について理解		1	
	6	主要疾患の疫学と予防対策	主要疾患の疫学と予防対策について理解する		1	
	7	感染症	感染症について理解すること		1	
	8	精神疾患、自殺、不慮の事故、虐待、暴力	自殺、不慮の事故、虐待、暴力について理		1	
	9	医療制度	医療制度について理解すること		1	
	10	福祉制度、地域保健	福祉制度、地域保健について理解すること		1	
	11	食品衛生	食品衛生について理解すること		1	
	12	母子保健	母子保健について理解すること		1	
	13	成人保健	成人保健について理解すること		1	
	14	高齢者保健・介護	高齢者保健・介護について理解すること		1	
	15	産業保健、学校保健、国際保健	産業保健、学校保健、国際保健について理解する		1	
⑩成績評価方法		知識・理解	思考・判断	態度・興味・意欲	技能・表現	評価割合
	筆記試験	○	○	○	○	90
	レポート					
	課題					
	実技					
	受講態度 その他()					10
⑪フィードバックの方法	授業中に出了疑問等についてその都度フィードバックを行う。					
⑫教科書	医歯薬出版株式会社・公衆衛生学(2025年版)					
⑬参考書						
⑭アクティブ・ラーニング	【140文字】					
⑮ICT活用	【140文字】					
⑯メッセージ・備考	【140文字】					
⑰関連科目	生活習慣と環境、食品衛生学					